

とういん

議会だより

128号

健康活躍のまちを 2

- ・ 町政を問う
- ・ 政務活動費
- ・ 読者の声

5

18

19

平成28年7月15日

6月定例会

発行 三重県東員町議会

主な補正予算

・総合行政情報システム改修委託	1185万5000円
・戸籍住民基本台帳経費	595万円
・母子保健事業費	62万5000円
・防犯灯設置工事費	29万8000円
・男女共同参画事業	15万2000円

6月定例会は、6月1日から13日までの会期で開かれました。平成28年度一般会計補正予算は、既定予算額に歳入歳出1761万7千円を増額補正し、予算総額は79億961万7千円となりました。議案3件、発議1件が提出され、全会一致、一部賛成多数で可決しました。

主な質疑

問（鷲田委員）地方創生加速化交付金事業で採択されなかった事業は、町単独経費を活用してでも事業を行うのですか。

答（政策課長）地方創生の観点から、町単独経費に合わせ、推進交付金なども活用し、事業を実施したいと考えています。

問（川瀬委員）事業の目的が「健康活躍のまち」というところにポイントを置いていますが、東員町をアピールするためどのような内容ですか。

答（政策係長）東員町は2つ加速化交付金の事業として提出しています。1つ

はメインとなる「健康活躍のまち」もつ1つが都市部に行って市町をPRする事業です。三重県が設置した東京の有楽町の会場で、三重県に住みたいと思っている方を募集し、各市町が自分の町をPRするためにポスターやパンフレットを用意するための経費を計上しています。

問（山本委員）東京で東員町のPRを行うとのことですが、効果はありますか。名古屋や四日市など近隣市町の方が有効ではないですか。

答（政策課長）東員町への転入の状況を見ると、四

日市や桑名、名古屋があります。もっとPRをして、首都圏からも東員町に少しでも目を向けていただければと考えています。

問（大崎委員）マイナバーの経費は、国から一定の補助は出ていますが、町費を出してまでする事業なのですか。

答（財政課長）法律で定められた事業であり実施します。財源は約450万円が国の補助金で、残り732万円は町負担です。町負担分は今後、地方交付税で算入される予定です。

健康活躍



問（鷲田委員）総合行政情報システム改修経費の内容はどのようですか。

答（財政課長）住民基本台帳システムを基に作っています。障がい者福祉・児童福祉・国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険などの7つのシステムの改修経費です。

問（南部委員）母子保健事業で、保健師の訪問は1日にどれくらい予定していますか。対象者は75人とありますが、その内容はどのようですか。

答（健康づくり課長）1日当たり3件程度と考えています。対象者の内容は、今年度に産まれる第2子以降の数で、前年度の出生数値から推計しています。

問（近藤委員）防犯灯は、小学校の通学路に電源が来ていない場所もありますが、どのように対応しますか。

答（町民課長）自治会から必要箇所の要望を受け、交通量などを検討したうえで、中継ポールを立てるなどして対応します。

問（大崎委員）マイナンバーカードに登録される情報は、住基カードより増えることから、情報漏えいなど危険性が伴うことを、今以上に町民に周知すべきではないですか。

答（町民課長）マイナンバーカード交付により、住民サービスは向上しますが、情報漏えいなどの危険性は高まりますので、十分周知していきます。

反対討論（大崎議員）

マイナンバー制度は人的、財政的にも負担が増えるものです。約4割は国の支援で、6割は町負担となります。今後、地方交付税に算入されることですが、明確なものは示されていません。

来年の1月にはコンビニで戸籍謄本などの交付が実施されます。それに併せるかのように個人カード作成事業を進めていく予算ですので反対します。

賛成討論（山崎議員）

本案は「地方創生加速化交付金」の対象事業として採択された事業について、平成28年度予算に重複して計上されていた予算の減額や、マイナンバー制度の導入に伴うシステム改修経費、防犯灯の設置工事費などです。

重要な予算であり、適正な積算根拠のもとに計上されていると認められることから賛成します。

一般質問

町政を問う

一般質問とは、町政全般について、町長の考えや意見を求め、事情をただしたり、議員や住民の意見などを述べることをいい、定例会のみ行われます。

議員1人の持ち時間は、答弁を含めて60分以内と決めています。11人が質^{ただ}しました。

1. 南部 豊	6
1. 本町における財政状況について	
2. 新焼却施設の進捗 ^{しんちよく} 状況について	
2. 大谷 勝治	7
1. ごみ焼却新施設について	
2. 集会所の取り扱いと管理について	
3. 城山3丁目東側緑地整備について	
4. 水源地の保全対策について	
5. 文化財の取り扱いについて	
3. 片松 雅弘	8
1. 通学路の安全確保について	
2. 町の財政力にあった施設の見直しについて	
3. 町営墓地について	
4. 石垣 智矢	9
1. 保育士不足について	
5. 大崎 潤子	10
1. 給食について	
2. 国保について	
3. 地方創生について	
6. 川瀬 孝代	11
1. 食品ロス削減について	
2. 防災・減災対策について	
7. 水谷 喜和	12
1. 出納整理期間を終えての財政運営 ^{すいとう} について	
2. ごみ対策について	
8. 鷺田 昭男	13
1. 公共施設の今後について	
2. 国民健康保険について	
3. 公共施設内の駐車場について	
9. 三林 浩	14
1. 選挙の投票率向上について	
2. 神田地区投票所への進入路の混雑緩和について	
10. 山崎まゆみ	15
1. 東員町の「防災・復興」における政策方針決定過程への女性の参画について	
2. 土曜授業について	
11. 山本陽一郎	16
1. 行政について	

南部 豊



予算編成の課題は 健全経営に努めます

問 本町の予算を決定される上での課題、問題点を伺います。

人口減少や景気低迷による町民税、法人税の減少が東員町の課題です。今後、どのような税収の推移を予測されているのか伺います。

答

総務部長 予算編成は10月に当初予算編成方針を定め、職員に対する説明会を開催して財政状況や見通し、課題などを認識した上で、予算編成の取り組みをします。

平成26年度は町内企業の業績が良かったことや、大型ショッピングセンターの開業により、法人町民税と固定資産税の税収の伸びがありました。平成27年度の決算見込みは減収傾向です。今後の推移については特に、これからの10年は大変厳しい財政状況を与えると考えています。

再質問（一問一答）

問 町として町民の皆さんに一番何を望みますか。

答

総務部長 平成28年度当初予算では、記録が残っている範囲で初めて財政調整基金の繰り入れをしました。すくさま危機的な状況ではありませんが、今後厳しい財政状況に向かえます。経常的な歳出の徹底的な見直しを進め、健全経営に努めます。

町民の皆さんにも本町の状況を理解していただき、協力をお願いします。

焼却施設の進捗は

問 以前、質問した建設費が大きき増加しているのはなぜですか。

東員町として、今後どのようななかかわり方をしているのですか。



みんなで考えよう減量

答

生活部長 平成25年に110億円と答弁しましたが、新施設建設費の見込み額は現在の物価ベースに合わせた結果、資材費や人件費が高騰し、約150億円と大きく増加しました。

「ごみ処理施設整備検討委員会」と「ごみ処理施設整備専門委員会」がありますが、1市2町から同じ人数の職員が委員として参加し、対等な立場で議論・検討を進めています。

本町からも企画調整特命監として1人派遣し、業務にあたっています。

新ごみ焼却施設は

ストーカ方式になります

工事の発注時には、住宅地を避けたルートを考慮し、仕様書などでも指示を行います。

再質問（一問一答）

問 縦覧と住民説明会開催はどのようですか。

住民の要望を受け入れることはできますか。

答 生活部長 6月15日から7月29日まで縦覧を行い、6月26日笹尾コミュニティセンターで説明会が開催されます。

住民の要望、意見を述べることが可能かと思えます。

集会所の取り扱いと管理は

問 ①建て替え補助金の手続きについて伺います。

②城山中央集会所の取り扱いについて伺います。

答 町長 ①東員町自治会集会所整備事業補助金交付要綱を本年4月1

大谷 勝治



問

ごみ処理方式がRD方式からストーカ方式に平成33年度当初に移行する予定と聞いています。次のことを伺います。

①他市町村からの災害廃棄物処理について、国からの助成はありますか。

また搬入するものに対して、安全なものであると判

断できる管理マニフェストなどはありますか。

②工事中など、車両のアクセスルートは住宅地などに配慮していますか。

答

生活部長 ①他市町村の災害廃棄物の処理にかかる費用は、原則応援要請市町の負担となります。

搬入するものに対して、管理マニフェストで確認する

必要のない一般廃棄物に限ります。事前に協議・調整を行い、排出自治体の責任で分別が実施され持ち込まれるべきものと考えます。

②環境影響評価の調査結果を記載した準備書の縦覧と住民説明会を開催します。

答

町長 分かりやすく資料を作成します。

※ストーカ方式とは階段状の火格子である「ストーカ」の上で、ごみを移動させながら処理する焼却炉

再質問（一問一答）

問

補助金交付要綱を自治会員に、分かりやすくフロー図などで示すことはできますか。



城山中央集会所

片松雅弘



通学路の安全確保は 引き続き取り組んでいきます

問

笹尾東通りの歩車分離式交差点は、バス

通りを一斉に児童たちが横断してきますが、通り抜けの車や、歩車分離式に慣れず間違っって見切り発進する車もあり、通学時間帯はかなりの危険な状況です。

歩車分離式での問題点などが多くことから通常信号に戻せませんか。

または、神田小学校付近のように通学時間帯を通行止めにするか、現在の歩車分離式を一斉に渡れるようにスクランブル横断にできませんか。

神田変電所西の交差点付近は交通量が多く、通学時間帯に小中学生が車道にはみ出て危険な状況です。ガードレールの増設や、通学路の変更などはできませんか。

答

教育長 通学路の安全対策は「東員町通

学路安全推進会議」を立ち上げ、要望のあった危険個

所の対策について対応しているところです。

歩車分離式信号は、歩行者が横断するときは車が進入しない完全分離式になっています。

しかし登校時間と通勤時間が重なる時間帯であり、桑名方面への抜け道として進入する車両が非常に多く、児童生徒が危険にさらされている現状も認識しています。

今後も引き続き関係機関と協議しながら安全確保に取り組んでいきます。

今後の町営墓地は

問

本町には規模の大きな墓地と斎場があります。今後、少子高齢化、

核家族化または単身世帯の増加、子どもを持たない夫婦も増え、墓地を継承することが困難になり、次世代が居ないことに悩みを持つ方も増えています。敷地

内に「永代供養」できる施設をつくれませんか。

答

生活部長 墓地の利用継続は、社会問題でもある少子高齢化が進み、指摘のとおり「祭しをつかさどる」家族などがいなくなる状況も生じてくるので

はないかと心配していますが、条例に基づき対応していきます。

永代供養のできる施設については、公営による共同墓地で開設している事例はあまりありませんので設置する考えはありません。



改善を求めます

保育士の負担軽減は

メンタルケアに努めます



石垣 智矢

問 本町の保育士不足、それに伴う保育士への負担増加について伺います。

①保育士不足の現状と、現場職員の負担を軽減するメンタルケアなどの対応はどのようにしていますか。
②本町では、保育士正規職員の経験者採用を行っています。

ますが、本町で働く臨時職員を、優先的に採用できる経験者採用を新設できませんか。

③消耗品・物品購入などを充実し、子どもたちに集中できる現場の環境づくりはできませんか。

答 教育長 ①待機児童ゼロを目指し、必要な職員の人員確保はできています。しかし、年休取得時などの代替保育士の余裕を持った確保までには至っていません。ゆとりを持って勤務できるように、継続的に保育士の募集をしています。

また、年に一回職員から希望調査を取り、可能な限

り人事に反映させることで、メンタルケアに努めていきたいと考えています。

②職員採用は平等性を保つことが必要であるため、東員町の臨時職員経験者を優先することは困難です。

③全庁的に消耗品費は削減されています。

保育支援員の配置に力を入れており、本年度は47人を配置し、環境づくりに努めています。

再質問（一問一答）

問 経験豊富な保育士をメンタルケアアドバイザーとして雇い、メンタルケアに努めていただくことはできませんか。

答 教育長 メンタルケアは重要事案と考えられています。園長、副園長にも職員のケアをしていただきながら、その提案も踏まえて検討していきます。

問 少子化問題、保護者のニーズの多様ななど、幼・保育園の将来の在り方が注目されていますが、どのように考えていますか。

答 教育長 子ども・子育て関連3法の施行で、小規模保育などが可能となり、現在条例を策定し対応できるよう備えています。

今後、福祉と教育の一体化をさらに進め、本町独自の方向性を見出ししていきます。



元気に走る子どもたち

大崎潤子



三季休業期間中の給食は 来年度実施できる方向です

問

三季休業期間中（春・夏・冬休み）の保育園3歳以上児の給食は、学校給食センター調理等業務委託では、給食実施日の業務として、三季休業期間中の保育園3歳以上および学童保育分を含むことになっているにもかかわらず、実際は各保育園での給食対応となっています。

① 仕様書に三季休業期間中も給食実施日の業務となっているのに、なぜ変更になったのですか。

② 三季休業期間中の各園での献立や、調理員の体制はどのようなのですか。

③ 各園は正規調理員1人と臨時職員で対応していますが、正規職員の休暇時の対応と、調理員の時給はいくらですか。

答

教育委員会事務局長

① 毎年、三季休業期間中に点検、メンテナンスなどを実施しています。また、安全管理の徹底指導と

施設の老朽化による給食センター内の機器を取り換えできました。

今年度も夏休み期間中を予定していることから、自園給食での対応になります。

② 正規職員と午前8時から11時までの臨時職員1人を雇用しています。献立は量で分けるおかずや丼物を増やしたりして、調理員の負担軽減も行っています。

③ 休暇をとるときは代替の臨時職員を雇用し、時給は813円です。

再質問（一問一答）

問

平成29年度の三季休業期間中は、仕様書どおりに給食実施ができましたか。

答

教育委員会事務局長
施設改修は、今年度実施できる方向です。

国保の広域化は

問

国民健康保険の広域化が平成30年度実施が決まりました。皆保険制度が大きな転換期を迎えることになりました。

町民、被保険者が知らないうちに制度が変えられてしまつては大変です。制度の情報提供を求めます。ま

答

生活部長 一定の方向性が明確になれば情報の提供します。また保健師の活動は多岐にわたる事業を実施し、町民の健康を守る活動をしています。

た、広域化よりも、保健事業や保健師の活動強化で、健康なまちづくりをするべきではないですか。



ガス回転釜も新しくなりました

食品ロスは

周知・啓発に努めます



川瀬孝代

問

食べられる状態なのに捨てられる「食品ロス」は、農林水産省によると年間1700万トンの食品廃棄物が発生し、このうち約642万トンが「食品ロス」と推計されます。発生した「食品ロス」は生ごみとして焼却処分されるため、環境問題にも影響を落としています。削減は重

要な課題です。

学校給食、食育などを通しての啓発、家庭では食品在庫の適切な管理、有効活用への取り組みなど伺います。

答

町長 食料の破棄は、経費や環境負荷

の面からも大きな問題です。広報とついで、ごみ特集の中で食品ロスの現状と買い過ぎない・作り過ぎないことを心掛ける「消費期限」と「賞味期限」の違いなども掲載しました。今後周知・啓発に努めていきます。

教育長 調理のくず、調理方法の改善やメニューを工夫し、食べ残しの削減をしています。

残飯は、生ごみ堆肥化装置により再利用し花壇の肥料としています。また食育の授業、朝食をとる指導、啓発を推進しています。

親子クッキングや自らが弁当をつくり持参する「弁当の日」の取り組みなど、食への関心を高め学習していくことで、削減につながっていくと考えています。

防災・減災対策は

問

対策の現状を伺います。①被災者の情報から構築することが重要です。どのようなシステムにされたのですか。②女性の視点をどのように反映されましたか。③BCP^{*}の作成はどのようですか。④公共施設の飛散防止フィルムの進捗状況はどうですか。

答

町長 ①県内で統一した確証証明発行システム導入を検討していま

す。②防災会議に女性職員を登用し、また避難所運営に女性への配慮については、運営マニュアルに掲載しました。

生活部長 ③「市町村のための業務継続計画作成ガイド」を参考に作成します。

※BCP（事業継続計画）とは災害などの緊急事態の場合に、事業の継続や早期復旧をすすめるための計画

④避難場所である小・中学校の体育館に、平成25年度にすべて設置完了し、安全対策を講じています。



食卓からエコを

すいとう 出納整理終えて財政は 厳しい状況と考えます



水谷 喜和

問

①平成27年度の繰越見込額はどれくらいで、過去5年と比べどのような結果になっていますか。
②繰越見込額から財政調整基金の取り崩しは、どのように対応をされますか。
③今後の補正予算の財源はどれくらい見込めますか。

答

総務部長 ①繰越見込額は、4億8500万円です。過去5年で最も低い額となっています。
②基金取り崩しの額と時期は、今年度の法人町民税や交付税の算定結果の状況を見ながら、平成29年度の運転資金となる繰越金を考慮し、判断をします。
③財源は、平成28年度当初予算の繰越金1億5000万円との差額3億円程度を、補正予算の財源として見込めると考えています。

ごみ対策は

問

①ごみ処理量の過去数年の推移と再資源化、ごみ減量化とその課題はどのようですか。
②RDF発電事業終了に伴う、新たな処理施設整備の進捗はどうですか。

答

生活部長 ①本町の各家庭から排出されるごみ量の約8割を占める可燃ごみは、平成23年度からは減少傾向にあり、平成25年度の4033トンが最も少なく、その後、微増傾向にあります。
再資源化は、これまで可燃ごみとして捨てられていた汚れていない雑紙類の資源への分別や、使用済み家電類などの資源化に努めています。
「ごみの総量減量」「生ごみの堆肥化」「生ごみ水切り徹底」に取り組んでいます。
②新ごみ処理施設は焼却方

式（ストローカ方式）です。日量174トンの処理能力と決定しています。

今後の予定は環境影響評価の縦覧および住民説明会を開催し、建設に向けた事業者選定作業に着手します。

再質問（一問一答）

問

家庭ごみの約50%を占める生ごみ削減策として、堆肥化グループへの支援拡大、あるいは町主体の生ごみ処理施設の導入の考えはありませんか。

答

生活部長 削減コストなどを考慮し、検討していきます。



家庭から堆肥化・減量を

鷺田 昭男



公共施設の適正管理は

管理計画を策定します

問

公共施設は、建設後10年から50年を超えてる建物が多くあります。ここ数年で、これらに対して改修などが多くの施設で行われ、多額の経費を費やしています。

財政が厳しい中、今後の管理をどのように考え、その財源についても伺います。

答

町長 高度経済成長期に建設された公共施設が更新時期を迎える一方で、生産年齢人口が減少し、税収が減少することから、財政は厳しい状況となります。

人口減や少子高齢化が進み利用需要の変化が見込まれます。公共施設の全体像を把握し、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行う必要があります。国の指針を受け、所有する公共施設を対象に、平成27年度から総合管理計画を策定し、平成28年度完成を目指します。

町は人口増に併せて、公共施設の整備を進めてきま

した。しかし、施設の経年劣化や老朽化に伴い、改修や維持管理にかかる経費が増加し、今後大規模な改修や建て替えが同時期に集中することが心配されます。

公共施設等総合管理計画の方針に沿って、各施設の個別計画を策定し、計画的に改修を行います。今後5年間の見込みを集計し、精査する予定です。

財源については補助金や地方債のほか、公共施設整備基金や教育施設整備基金など、施設整備にかかる特定目的基金を活用します。

平成28年度当初予算に財政調整基金から繰り入れた予算編成をしましたが、財政調整基金を施設改修などの投資的経費への財源として計上していません。

今後も財政の健全運営に努めていきます。

再質問（一問一答）

問

陸上競技場の改修について伺います。

答

教育長 平成29年度に競技場のトラック

部分は改修を予定していますが、財源の多くを「スポーツ振興くじ」の助成を見込んでいます。



安心して走れるように

三
林
浩



神田地区投票所進入路は 誘導員を配置します

問 前回も質問しました
が、神田地区投票所
への進入路混雑緩和につい
て伺います。

神田地区は、有権者の数
も多く、それに加えて18歳
19歳の新たな有権者が増え
混雑が予想されますが、ど
のような対策を考えていま
すか。

答 総務部長 東員町の
投票所は、学区区単
位で6カ所を設置していま
すが、その内もつとも有権
者数が多いのは、神田地区
の第1投票所（6月2日現
在、登録者数4880人）
です。

神田地区の投票所は、神
田幼稚園・東員保育園を投
票所としていますが、投票
所へ来られる方の駐車場は、
大通りから少し中へ入った
ところにあり、駐車場への
進入路が狭いことから、不
便をかけている状況です。
現在の取り組み予定とし
ては、7月予定の参議院議

員選挙の投票日当日には、
交通誘導員を配置し、投票
所への混雑の緩和に向けて
取り組みます。

再質問（一問一答）

問 ほかに費用を掛けず
に混雑緩和できる方
策について伺います。

答 総務部長 職員や警
察の方と、今後の動
向を見ながら対策を考え
ていきます。
また職員が使用している
駐車場を活用できるように
検討します。

投票率向上は

問 選挙の投票率向上に
ついて次のことを伺
います。

①18歳、19歳の方たちが政
治に関心を持つ施策はあり
ますか。
②高校生・大学生などの通
学・通勤者向けの啓発活動
を考えていますか。

答 総務部長 ①若い世
代の皆さんも含め、
設予定の若者会議への参加
などのきっかけづくりや、
情報提供をしていきます。

②東員駅やショッピングセ
ンター、公共施設などで啓
発物品を配布し、投票率の
向上に努めます。



交通誘導員が配置されます

防災・復興に女性の声を

参画が必要です



山崎まゆみ

問 平成23年の東日本大震災で衛生用品や生活必需品が不足したり、授乳や着替えをする場がなく「女性だから」ということで食事準備や掃除を割り振られた避難所もありました。全国各地で防災や減災に向けた地域づくりが模索されています。

答

町長 ①男女のニーズの違いを反映するには、男女それぞれの視点から災害現場の対策を行う必要があります。

②自主防災組織など訓練の場で多くの女性が参画し、女性視点からの意見を反映できる仕組みづくりが必要と考えています。

生活部長 ①東員町防災会議では女性職員を任命し、意見を反映できる体制を整えています。

②校区会議などで、自主防災組織に再度周知していきます。

土曜授業の方向性は

問 小中学校の土曜授業について伺います。

①現在、そして今後どのように推進していきますか。

②家庭・地域・企業との連携により多様なプログラムの実施はできますか。

答

教育長 ①昨年からは毎月1回、桑員地区では第四土曜日に授業を実施しています。

今後は、県内が同一の日程で行なった方が活動しやすいとなると考え、桑員地区土曜授業検討委員会で協議し、平成29年度から第三土曜日に変更する予定です。

回数は変えずに、中身をより充実させる方向で考えています。

②学校と地域社会との連携のため、皆さんに協力いただきながら土曜授業に取り組んでいきたいと考えています。

再質問（一問一答）

問 教員の負担も気になります。対応していますか。

答 教育長 厳しい財政の中、子どもの教育・

未来への投資のため町単独事業で非常勤講師、学習支援員、ALT（外国語指導助手）、図書館専門員など、教職員数を増やして十分な対応に努めています。



東員町防災ワークショップ

法人化と集会所の建て替えは 補助要綱を定めました



山本陽一郎

問

現在、笹尾・城山地区では各集会所の建て替え問題が焦点となっております。「集会所がもつ定義」と「自治会の法人化」の意義について伺います。

答

町長 集会所は、地域住民の会議や集会に必要な機能を有し、「コミュニティの醸成を図ること」などを目的として使用されています。

自治会によっては老朽化により、集会所の建て替えが必要との要望もあり「東員町自治会集会所整備事業補助金交付要綱」を制定しました。

この補助金を受けるには各自治会に所有権を設定するため、各自治会員の過半数の賛成をもって「法人化」の認可を受ける必要があります。これは財産を保有するために必要な手続きです。

再質問（一問一答）

問

土地の所有権についてはどのような扱いとなりますか。

答

町長 土地については、在来地区との関係で、有償無償は別として貸与する方向で考えていきます。

問

この社会は大変な少子高齢化の時代です。人口減少と共に町の財政も平成28年度は各基金から約7億円を取り崩すという非常事態です。

答

笹尾コミュニティセンターを始め、各学校施設などの利用を図る時と思いますが、教育長の見解を伺います。

教育長 余裕教室の活用は国からも利用促進の指針が示されており、町全体で考えなければと受け止めています。

問

6月議会閉会后、町長は各自治会で「町長と語る会」を開催する予定と聞きます。この機会に法人化の是非について、また現状の町による維持管理が可能であることの説明を詳細に求めます。

笹尾・城山地区自治会は極めて財政基盤が弱く、町の補助金と会員の会費によって運営されています。万全の対応を重ねて求めます。

答

町長 行・財政改革に努め、できる限り住民の負担のないように丁寧に説明していきます。

※ 集会所の土地は「譲渡」と答弁しましたが「貸与」の誤りとの訂正がありました



地域の集会所

追跡

あの質問は どうなったんや？

議員が、過去の本会議で行った一般質問の中から、その後どのように町政に反映されたかを追跡し、皆さんにお知らせします。

こうなりました



子育てにパパがサポート「パパブック」が作成されました。
(平成28年4月)

父子手帳を作成しては

Q

男性の育児参加が重視されています。父親になる心構えを持ってもらい、女性が安心して産み育てるためにも作成をしてはどうか。

(平成26年12月議会)

A

男性の育児参画の重要性を伝えるためにも、母子健康手帳と一緒に配布できるような父親向けの情報冊子を作る方向で検討します。

平成28年4月26日

福井県永平寺町視察・研修に議員全員で参加



条例制定の状況と 住民報告会現場視察

永平寺町議会は、平成24年に議会基本条例を制定しています。「開かれた議会・行動する議会・提案する議会」の3本柱で真の二元代表制の確立を目指し議会運営に取り組んでいることなどの説明を受け、意見交換会を行いました。

事業評価、反問権、自由討議(議員問討議)、議会と語ろう会など実施し、議員が意識の高い活動をしていました。

中でも住民の声を聞くための「議会と語ろう会」は、年に1〜2回開催していて、議員自ら事前にテーマを決めて、説明資料を作成し、チラシやホームページで周知します。各議員で町民に働き掛けて、運営し、質問の回答を作り、議会広報を全戸配布、SNSからの情報発信をするなど議員の責任のもと、積極的に実施していました。

今回「議会と語ろう会」を開催場所で視察することができました。今後研修を生かし、東員町議会として、議会基本条例についてさらに研究を深めていきます。

政務活動費はこう使いました

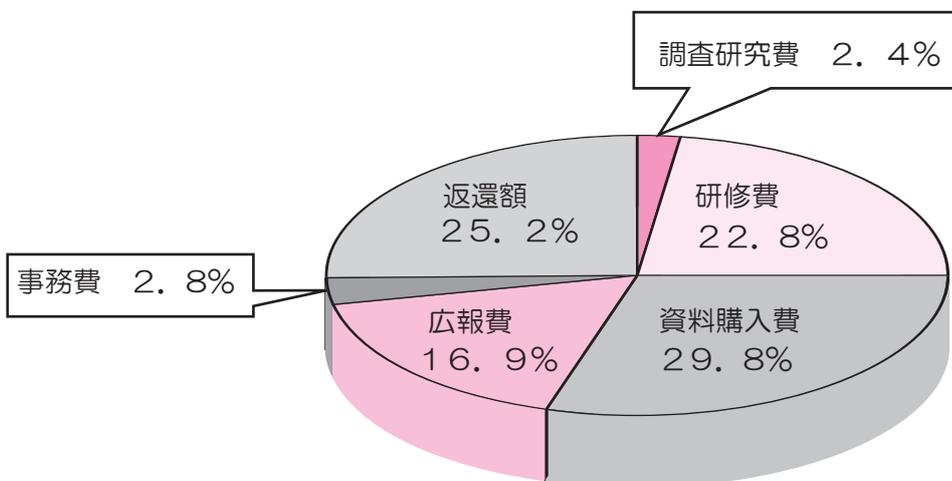
政務活動費は、議員活動に資するため、東員町では条例に基づき、議員1人年間12万円が交付されています。

各議員は、1年分の収支報告書と領収書をすべて添付し、詳しい収支内訳書や研修報告書を4月末までに議長に提出することになっています。

平成27年度は、議員分の予算総額のうち、支出合計117万3974円（約75%）でした。残金39万6026円は町へ返還しました。

閲覧を望まれる方は、議会事務局までご連絡ください。

項目	内 訳	金額（円）
調査研究費	交通費、宿泊費など	37,500
研 修 費	会費、交通費、宿泊費など	358,569
資料購入費	書籍新聞雑誌など	467,846
広 報 費	広報誌、報告書、送料など	265,336
事 務 費	事務用品、備品、通信費など	44,723
返 還 額		396,026
合 計		1,570,000



パーセント表示は、小数点以下2位を四捨五入のため、構成比合計と一致しない場合があります。

読者の声

たくさん感想を寄せていただき、ありがとうございます。

表紙が心ややすらぎとてもよい。

表紙の写真すばらしいですね。(ホノボノとします)

- ・マイナンバーの手続きの時、すごくいいねに対応されたので助かりました。
- ・カレンダーをもらいに行った時も親切でした。

オレンジバスは一度くらいしか利用した事がないのですが、雪の日に電車を降りて、バスを待って自宅へ帰るのにネオポリスですが、1時間くらいかかりました。電車を降りてから、待つ場所が寒く、お年寄りの方は不便だろうなあとと思います。普段はマイカーでバスの利用はほとんどありませんが、車がない方、免許のない方はとても不便だと思います。

「議会だより」はコンパクトに議会の内容がわかり、読みやすいです。今後も現状通り、紙媒体で各戸に配付を続けてください。

高齢者にやさしい町づくりをお願いします。

オレンジバスの増車の件是非進めてほしいです。

東員町に住んで20年が経ちました。子供達も大人になりました。各世代の人々が安心して暮せる町になる事を願っています。

議会だより127号について、P12の一般質問の議員別の質問の内容が一目瞭然で判り易かった。

東員町も私が住んでいるネオポリス団地では、高齢化が今後大幅に進みます。税金・町のお金がどのように使われ、ムダのない支出を目指し、住民の1人として議会だよりは毎回目を通しています。

貴重な予算の使い道が良く伝わってきます。メンバーも新しい顔ぶれの方も入り、今後未来の東員町の暮らしが良い方向へ発展して行くように応援しています。がんばってください。

議会クイズが好きです。

地震の時に、弱者の方が困らないように、公共の建物が設備出来るといいなあとテレビ等みてつくづく思います。

町民の少数意見も取り入れて欲しい

コミュニティバスの事業は見直すべきではないでしょうか。いつみても、乗客はほとんど乗っていません。ルートを取捨選択をし、場合によっては条件つきでタクシーチケットの方が効率的だと思います。イオン東員店ができたことで雇用もできると思いますので若い人が東員町に住みたいと思う施策の対策をとってほしいです。東員町全体信任を受けている議員として自覚してがんばってください。

議会だよりの中の一部フォント（例えば127号の5ページ目「持続可能な財政」など）が内容を子どもっぽくさせているよう印象を受ける。個人的にはフォントを統一した方が良いと思う。

いつも読ませていただいております。これからも楽しみにしています。

クイズ当選者

今回も多数のご応募をいただき、ありがとうございます。

正解は、

問1 78億9200万円

問2 6件

問3 6人

多数の正解者の中から抽選の結果、当選された15人の方に図書カードを贈呈します。

*山田 佐藤 幸江様	*大木 伊藤 かつり様	*南大社 太田 昭子様	*鳥取 古川 治樹様	*笹尾西1 西村 吉朗様	*笹尾東2 仲村 満里子様	*笹尾東3 今泉 愛様	*笹尾東4 山中 利泰様	*城山1 飯屋 崎明美様	*城山1 安田 理久様	*城山1 城田 磨美様	*城山2 山口 逸雄様	*城山2 天野 仁見様	*城山3 松野 順子様	*城山3 藤井 大輝様
------------	-------------	-------------	------------	--------------	---------------	-------------	--------------	--------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

まちの話題

第28回 三重県ジュニアゴルフ選手権

2016年5月5日に鈴峰ゴルフクラブで行われ、東員町の小学6年生が大会で優勝、2位を獲得しました。



卯月 愛湖 さん 稲葉 千乃 さん

優勝 ^{うつき あこ}卯月 愛湖 さん (スコア78)

今後の試合も70台でまわり、全国大会で通用する選手になれるように練習してスコアも技術も伸ばしていきたいです。(笹尾東小)

2位 ^{いなば ちの}稲葉 千乃 さん (スコア86)

ゴルフを始めて2年半になりますが、初めて大会で2位になりました。これからも頑張ってお練習します。(城山小)

次回の定例会は
平成28年9月開会予定です。
傍聴、お待ちしております。

議会広報常任委員会

委員長／川瀬 孝代
副委員長／石垣 智矢
委員／片松 雅弘・三林 浩
山崎まゆみ・大崎 潤子

議員の寄附は罰則をもって禁止されており、議員に寄附を求めることも禁止されています。

また、年賀状など(答礼のための自筆によるものを除く)を出すことも禁止されています。

皆さんの声を

聞かせてください

読みやすく分かりやすい「議会だより」の作成に心掛けています。皆さんが読まれてどう思われますか、どう感じますか。ご意見、ご感想をお聞かせください。

一般質問の議事録はホームページで公開しています。議会事務局でも閲覧できます。